

令和4年度 由布市立庄内中学校 グランドデザイン

学校教育目標

賢く、優しく、たくましく、地域と共に未来を創造する生徒の育成

思考力・判断力・表現力の育成

- ☆自分の考えを持つ力
- ☆自分の考えを効果的に表現する力
- ☆多様な価値を認め、多面的に考える力

知識及び技能の習得

- ☆基礎・基本の確実な習得
- ☆相手や場に応じた言葉遣い
- ☆運動の大切さがわかる

学びに向かう力・人間性の涵養

- ☆目標を持ち主体的に物事に取り組む
- ☆感謝と奉仕の心で、協力して働く
- ☆一生懸命仕事をし、最後まで責任を果たす

自立した社会人

〈時代・社会の要請〉

- ・国際化、情報化
- ・少子高齢化
- ・憲法、教育関係法規
- ・県、市の教育方針

【目指す生徒像】

- 学んだ知識・技能を使って、生き生きと活動する生徒
- 共感的に話を聞き、見方・考え方を広げる生徒
- 学んだことを地域・社会や自分の将来に活かせる生徒

〈家庭・地域の要請〉

- ・地域の願いと期待
- ・保護者の願いと期待
- ・生徒の願いと期待

自己存在感・共感的人間関係・自己決定の場
人権尊重の精神に根ざした信頼される学校づくり

教職員

- ☆研鑽を積む教職員
 - ・授業力向上 ・理論と実践
 - ・指導ノウハウの継承
- ☆信頼される教職員
 - ・豊かな人間性 ・人権の尊重
 - ・家庭、地域と協働
- ☆支え合う教職員
 - ・協働、協調
 - ・情報、課題、願いの共有

協育・郷育・今日育 (協働・由布学・適時指導)

生徒の実態

- あいさつがよい
- 生徒会活動が活発
- △コミュニケーション能力の不足
- △自己肯定感が低い

家庭・地域

- ★生徒と地域の課題を学校と共有
- ☆基本的生活習慣
 - ・家庭学習習慣 ・生活習慣
- ☆躰
 - ・挨拶 ・礼儀
- ☆登下校、放課後の安心安全
 - ・見守りと挨拶
- ☆ボランティア、エコ活動の協力
 - ・授業、部活動の外部人材 等

〈 経営の重点 〉

☆生徒がねらいを引き受け、見通しを持てる授業づくり

- ① 「単元を通して、分かったこと・そうでなかったことが明確だった」生徒を75%以上に
 - ・ねらいが明確で、見通しが持てる授業の実践
- ② 学んだ知識を使って説明などができる生徒を60%以上に
 - ・知識の概念化を問う評価の工夫・改善

☆学んだことを対話によって深めることができる生徒の育成

- ① 対話的な活動によって自分の考えが深まったと感じる生徒を80%以上に
 - ・共感的人間関係を土台とした対話の推進
- ② 自分の考えや意見が課題解決に役に立ったと感じる生徒を70%以上に
 - ・教科・領域における対話的活動の重視

☆学んだことを地域・社会や自分の将来に活かそうとする生徒の育成

- ① 地域や社会とのつながりについて考える生徒を90%以上に
 - ・自分と社会や地域とのつながりを考えさせる由布学の推進
- ② 自分の将来について考える生徒90%以上に
 - ・将来の目標と現在の自分をつなげて学習を考えるキャリア教育の推進